

私たちの組合は人が主役です

【不要物を資源にするプロのリサイクル技術をご活用ください】

京都府再資源化事業協同組合

2024 年度 環境経営レポート

(対象期間: 2024 年1月1日～ 2024 年12月31日)

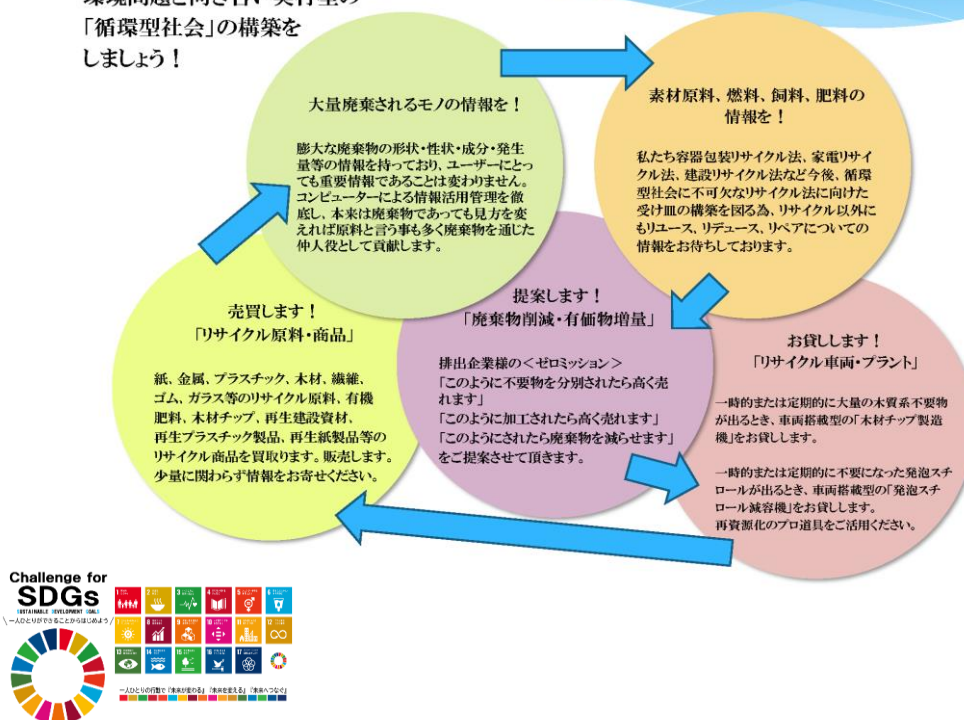


目 次

項 目	ページ
あいさつ	1
環境経営方針	1
組織の概要	2
事業・製品の紹介	2
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	3
主な環境負荷の実績	4
環境経営目標及びその実績	4
環境経営計画の取組結果とその評価	5
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	6
緊急事態対応訓練	7
代表者による全体の評価と見直し・指示と編集後記	7

EMS取得企業様も応援します。

環境問題と向き合い実行型の
「循環型社会」の構築を
しましょう！



□ごあいさつ

私たち京都府再資源化事業協同組合では地球環境保全が人類共通の最重要課題の一つである事を認識し、廃棄物に関わる業界のみならず、より多くの皆様へ人にやさしい環境づくりを感じて頂ければ幸いです。

小さな取り組みでも大きな環（わ）を作り、人種や国の境（さかい）を越える組合にして参ります。

環境経営方針

<環境経営理念>

- ・私たちは地球環境保全が人類重要課題であると認識し「人にやさしい環境」を目指します。
- ・私たちは廃棄物の資源化を通じて社会に貢献します。
- ・私たちはコスト削減とCO2削減集団を目指します。
- ・私たちは障害者職域開発事業を通じてノーマライゼーションを実践します。
- ・私たちは地域に必要とされる組合活動を目指します。

<環境保全への行動指針>

1. 組合事業活動の中で環境保全に配慮して行動する為に、環境経営システムを効果的に運用して環境保全の向上に努め、システムの継続的改善を図ります。
2. 環境関連法規、条例等を遵守し、環境汚染の未然防止に努めます。
以下の活動に取組み環境負荷の低減に努めます。
イ) 電気・ガソリン等の省エネルギーを推進し二酸化炭素の排出量削減をします。
ロ) 廃棄物の排出削減と分別を徹底して廃棄物の資源化を行います。
ハ) 水の使用については節水を徹底して行い総排水量を削減します。
ニ) 再生コピー紙の購入や裏紙利用等による資源の有効利用を図ります。
ホ) 事務所内、不必要な場所の電気節約の徹底を図ります。
3. 組合及び組合員で使用する事務用品備品等はグリーン化製品の共同購入拡大に努めます。
4. 環境に配慮したサービスの提供と省エネ・省資源型製品の販売拡大を行います。
5. 地域とのコミュニケーションを大切にし社会奉仕活動や自然環境保全活動を積極的に取組ます。
イ) 地域環境教育一貫として、小・中学校、保育園で分別回収したペットボトルキャップを再生資源原料として活用し、感謝状・記念品を授与し環境教育活動を積極的に実施推進する。
6. 環境経営方針は全職員全員に周知すると共に、環境教育を実施して環境保全意識の向上に努めます。環境経営方針は組合員関係者及び取引先協力業者へ積極的に開示します。又、一般の方々の求めに応じて公開します。

制定日：2007年4月21日

改定日：2020年1月28日

代表理事

中谷清徳



□組織の概要

(1) 名称及び代表者名

京都府再資源化事業協同組合
代表理事 中 谷 清 徳

(2) 所在地

本 店 京都府城陽市久世荒内160番地2 京阪ビル内
申・従業員:6名()

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 営業部長 喜友名 正信 TEL : 0 7 7 4 - 5 5 - 9 8 9 1
担当者 事務局 中島 正博 TEL : 0 7 7 4 - 5 5 - 9 8 9 1

(4) 事業内容

組合員が取扱う産業廃棄物の収集運搬の協同受注・処分の斡旋、資源有価物売買斡旋業務

(5) 事業の規模

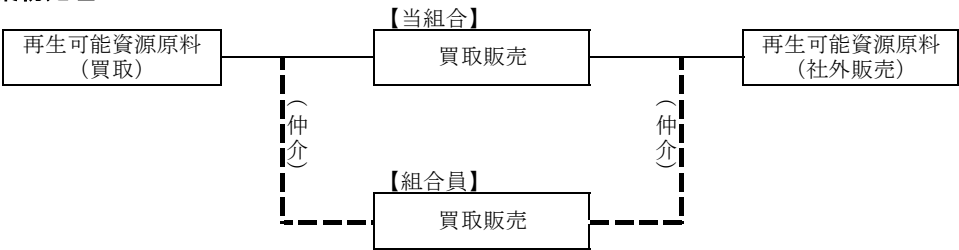
法人設立 1998年(平成10年)4月
資本金 1,000 万円
売上高 28,600 万円 (2024年度)

	本店
従業員	5 名
延べ床面積	143 m ²

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名: 京都府再資源化事業協同組合
対象事業所: 本店
活 動: 組合員が取扱う産業廃棄物の収集運搬の協同受注・処分の斡旋、資源有価物売買斡旋業務
許 可: 【古物商】京都府公安委員会許可番号 612250630013号

□廃棄物処理フロー

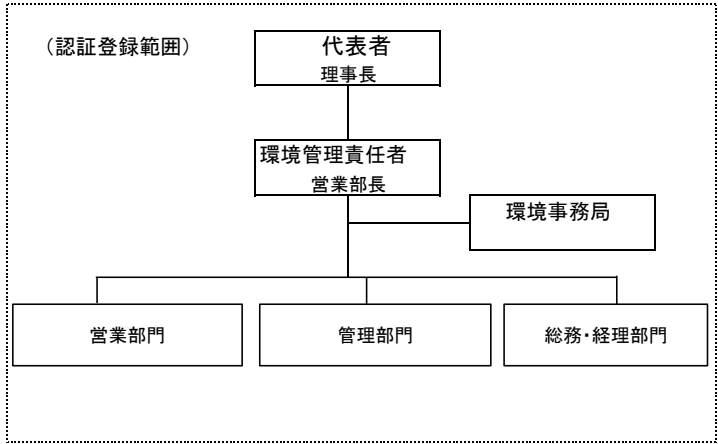


□事業の紹介



□環境経営組織図及び役割・責任・権限表

2024年1月14日



	役割・責任・権限
代表者	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標・環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
部門長	・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

項 目	単位	2022年	2023年	2024年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	15,215	19,493	14,137
廃棄物排出量合計	kg	81	691	890
一般廃棄物排出量	kg	81	691	890
産業廃棄物排出量	トン	0	0	0
水使用量	m ³	72	51	27

※二酸化炭素排出係数 0.493 kg-CO2/kWh 2016年度実績 関西電力会社の調整後の係数

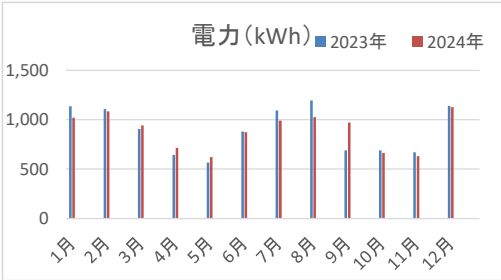
□環境経営目標及びその実績

年 度 項 目		2023年	2024年		評 価	2025年	2026年	
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)	
電力による二酸化炭素削減  	kg-CO2	5,445	5,336	5,257	○	5,227	5,173	
	基準年度比	100%	98%	97%		96%	95%	
自動車燃料による二酸化炭素削減  	kg-CO2	14,048	13,767	8,880	○	13,627	13,486	
	基準年度比	100%	98%	63%		97%	96%	
上記二酸化炭素排出量合計		kg-CO2	19,493	19,104	14,137		18,854	18,659
一般廃棄物の削減(焼却)  	kg	31	30	28	○	30	30	
	基準年度比	100%	97%	90%		97%	96%	
水道水の削減 	m ³	51	48	27	○	47	46	
	基準年度比	100%	95%	39%		92%	90%	
グリーン購入の推進 (オフィス用品G購入率) 		% (金額率)	— 30%	23%	×	40%	50%	

環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標:○達成 ×未達成

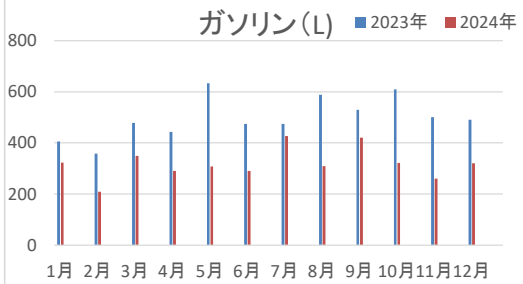
電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	昨年度、使用量の負担割合を変更したことにより今までの数値より向上したが、今期は前年数値を基にしたので、若干の削減ができた。 但し、エアコンの入替や電気料金の改定などがあり、削減と思われるので使用内容については、節電の意識を今後も強化し引き続き次年度の目標設定を前年実績の基準値にし継続して取り組む。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	×	
・不要照明の消灯	○	
・ノー残業デーの実施(時短営業)	○	



取組紹介欄

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2023年	1,138	1,108	906	643	566	882	1,094	1,194	689	689	669	1,140
2024年	1,020	1,085	943	715	621	875	989	1,025	972	663	631	1,125

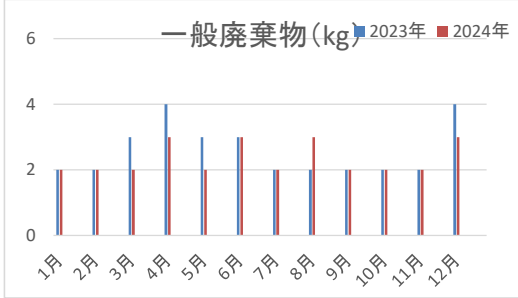
自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	年間取り組み評価は達成。 前半の営業活動ルートの見直し、アイドリングストップ運動など啓蒙を日頃より行ってきた結果があらわれた。 また、車両の入れ替えもあり大きな達成数値となる。 次年度は気を緩ますことなくエコドライブ実施の強化を図り、ルートの柔軟な見直しを順次行い継続できるよう引き続き取り組む。
・アイドリングストップ	○	
・効率的なルートで移動	○	
・エリア別営業活動の見直し	○	



取組紹介欄

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2023年	405	357	478	444	634	474	474	589	530	610	501	490
2024年	323	209	349	291	307	290	427	308	420	321	260	320

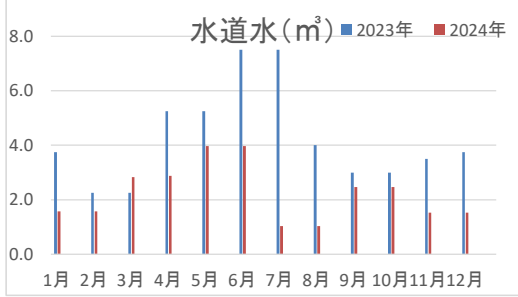
一般廃棄物の削減(焼却)	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	一般廃棄物の削減目標は達成。
・分別の徹底	○	日頃より排出量は少ないが、それでも削減と分別意識が
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	○	前年同様共有されていた。
・帳票見直しによる印刷物の削減	○	但し、秋冬時期に若干の増加が見られるので、
・梱包材の再利用	○	引き続き前年度実績の基準値にし取り組んでいく。



取組紹介欄

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2023年	2	2	3	4	3	3	2	2	2	2	2	4
2024年	2	2	2	3	2	3	2	3	2	2	2	3

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	水道水の年間削減目標は達成。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	昨年、ビル全体の使用量負担割合の見直しがあったが、
・節水弁取り付け	×	目標数値の変更ならびに使用意識の徹底により達成。
・自動水栓取り付け	○	花壇の自動給水再開にてより増量したものの、
・トイレに擬音装置取り付け	×	月ごとの節水意識を徹底し要最低限の水使用を行った。
		次年度も引き続き取り組んでいく。



取組紹介欄

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2023年	3.8	2.3	2.3	5.3	5.3	7.5	7.5	4.0	3.0	3.0	3.5	3.8
2024年	1.6	1.6	2.8	2.9	4.0	4.0	1.0	1.0	2.5	2.5	1.5	1.5

グリーン購入の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	再生材料使用商品の購入、5品目から3品目導入。
・対象品目調査	○	購入継続はできているが、メインの使用量を減らすと未達に
・チェックリスト作成(購入内容確認)	○	なるので、品目の増加でグリーン購入を増やすよう設定を見直す。
・省エネ性能の高い電気製品の購入	○	
・事務用品グリーン購入比率向上	○	

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無
法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
古物営業法	道具類
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(廃蛍光灯他)
家電リサイクル法	エアコン、冷蔵庫
自動車リサイクル法	車両
資源有効利用促進法	再資源化事業
グリーン購入法	環境配慮商品の導入

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟、苦情等過去3年間ありませんでした。

□緊急事態対応訓練

コロナウイルス並びにインフルエンザ拡大防止のため、実際の訓練は自粛したが、「火災対応手順書」の避難経路についてその妥当性を4名で検討し、問題ないことを確認しました。(2024年10月21に日)

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2025年1月15日

・1年間の取組みの中で、全削減目標において目標達成することができました。特に自動車燃料の削減においては大幅な目標達成となり
ました。自動車用燃料は全エネルギー使用量の60%を占め重要な削減目標ですが、1年間を通し営業活動ルートの見直し、アイドリング
ストップ運動などの啓蒙活動に加えて車両の入れ替えもあって、目標を達成することができました。
次年度は気を緩めることなくエコドライブの強化、ルートの柔軟な見直し更には、計画的な低燃費車への入替に取り組みま
す。
・今後の重点項目としては、顧客ニーズの対応や被災被害へのフォローに厚みをつけるべく組合ネットの進化に力を入れま
す。
・働き方や仕事に対する関わり方が大きく変化していますが、環境面での企業の取組み、組合のノウハウ・経験値を活用し
継続的改善

環境経営方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標・計画	☒ 変更なし	☐ 変更あり
*ただし、ビル全体の分担割合が変更となれば、目標を見直すこと。		
実施体制	☒ 変更なし	☐ 変更あり

□編集後記

※今年度もまだまだ予断を許さないウイルス蔓延の中、予防・対策をしながら活動してまいります。異常な連続物価上昇や経費増の中、永続経営の為に徹底した経費見直し(改善や廃止)も念頭に経営してまいります。良い会社づくりをすべくEA21を活用しながら進んでいきます。